

2025 年 6 月 28 日

同志社大学商学部父母会

2025 年度父母懇談会 関東支部報告書

関東支部 支部長 鳴海理枝
副支部長 若島大輔
会計 宮田聡子

東京京橋にある同志社大学のサテライトオフィスにて、2025 年度父母懇談会を開催しました。合計 36 名、特に 1 回生は 16 名と、多数の方にご参加いただきました。

【父母親睦会】

はじめに鳴海支部長から、親元を離れて子どもを送り出す立場としての『母親目線』での挨拶があり、参加者の心を和ませる温かな雰囲気の中、役員の簡単な紹介の後、学年ごとに分かれて座り、お弁当を前にして、会がスタートしました。1 回生のテーブルでは、子供の一人暮らしの様子への不安や親としての関わり方についての相談や、京都のお勧めスポット・父母会や同志社のイベントについての質問等、様々な会話で盛り上がりしました。参加いただいた皆さんも、最初集まっていたいただいた時の様子から打って変わって、表情も明るく和やかな雰囲気が見受けられました。

お弁当は、京都仕出し料理専門店の大徳寺さいき家（銀座三越店）からお取り寄せ。今年度会計さんが店舗と交渉を頑張ってくれたおかげで、鰻寿司を入れてもらった特別仕様のお弁当！ふわふわの卵焼きと共に、大変美味しくいただきました。

（残念ながら写真を撮り忘れてしまいました・・・なのでイメージ画像にて↓）



【父母懇談会】

父母会本会の梁会長の挨拶、その後、本会理事（兼副支部長）の若島氏より父母会活動の説明がありました。梁会長の熱い想いのこもったスピーチに参加者の大きくうなづく姿が見られました。若島理事の説明も大変分かりやすく、父母会への理解が深まったようです。

続いて長沼先生による教務説明。単位の取り方や私生活における注意点など、保護者向けの注意点を分かりやすくまとめてくれました。高橋先生の講演は「マーケティングと商品開発」について。ユーモアを交えながらの大変分かりやすい講義に、会場全体が惹き込まれていきました。高橋先生は、来年1月に行われる父母に向けての一日大学の講師でもありますので、今から講演が楽しみです！最後に実際にゼミで開発したレトルトカレーを賭けてのじゃんけん大会、とても盛り上がりました！



【教員との座談会】

1・2回生、3・4回生混在の4グループに分かれて、教員を囲んでの座談会を行いました。1・2回生からは、単位やゼミのこと、3・4回生からは就活のこと等、様々な質問が飛び交い、先生からの返しに笑い声も起きたりして、楽しい座談会でした。教員との座談会は毎年1回、この父母懇談会のみの開催ですが、先生とこんなに近い距離で直接話ができる貴重な機会をいただき、大学にも感謝です！



【最後に】

今回は多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。関東支部と言っても範囲が広くて、群馬や栃木、長野等、遠方から参加の方もいました。中でも今回特徴的だったのは、ご夫婦での参加が8組と非常に多かったことです。ご子息・ご息女のことを夫婦で真剣に考えていらっしゃる様子が見受けられて、支部長として、大変嬉しく、そして心強く思います。今後もみんなで関東支部を盛り上げていきたいと思っています。

